



## 一、最新中国法令

### ● 关于加快推进“五证合一、一照一码”登记制 度改革的通知

【发布单位】国务院办公厅

【发布文号】国办发〔2016〕53号

【发布日期】2016-07-05

【内容提要】根据该通知：在工商营业执照、组织机构代码证、税务登记证“三证合一”的基础上，再整合社会保险登记证和统计登记证，从2016年10月01日起正式实施“五证合一、一照一码”。

关于登记模式转换衔接等事宜，简要介绍如下：

- 已按照“三证合一”登记模式领取加载统一社会信用代码营业执照的企业，不需要重新申请办理“五证合一”登记。
- 企业原证照有效期满、申请变更登记或者申请换发营业执照的，登记机关换发加载统一社会信用代码的营业执照。
- 取消社会保险登记证和统计登记证的定期验证和换证制度，改为企业按规定自行向工商部门报送年度报告并向社会公示。
- 原要求企业使用社会保险登记证和统计登记证办理相关业务的，一律改为使用营业执照办理。

【法令全文】请点击以下网址查看：

[http://www.gov.cn/zhengce/content/2016-07/05/content\\_5088351.htm](http://www.gov.cn/zhengce/content/2016-07/05/content_5088351.htm)

### ● 关于调整工商登记前置审批事项目录的通知

【发布单位】国家工商行政管理总局

【发布文号】工商企注字〔2016〕117号

【发布日期】2016-06-24

【内容提要】该通知公布了调整后的《工商登记前置审批事项目录》和《企业变更登记、注销登记前置审批指导目录》。

【法令全文】请点击以下网址查看：

[http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjwj/xxzx/201607/t20160706\\_169597.html](http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjwj/xxzx/201607/t20160706_169597.html)

## 一、最新中国法令

### ● 「五証書一本化、一つの証書に一つの番号」の登 記制度改革を加速化することに関する通知

【発布機関】国務院弁公庁

【発布番号】国弁発〔2016〕53号

【発布日】2016-07-05

【概要】本通知によると、工商營業許可証、組織機構コード証、稅務登記証の「三証書一本化」をベースとして、さらに社会保険登記証と統計登記証も統合し、2016年10月1日から、「五証書一本化、一つの証書に一つの番号」の登記制度を正式に実施するとしている。

登記方式の変更と移行措置などについて、以下の通り簡潔に紹介する。

- 「三証書一本化」登記方式により、統一社会信用コードが記載された營業許可証を取得済みの企業は、「五証書一本化」登記手続きを行う必要はない。
- 企業の元の証書の有効期間が満了した場合、登記内容の変更を申請した場合、又は營業許可証の更新を申請した場合、登記機関は、いずれも統一社会信用コードが記載された營業許可証を交付する。
- 社会保険登記証と統計登記証の定期検査・証書の交換発行制度を廃止し、企業が自ら規定に従い工商部門へ年度報告書を送付し、社会に向けて公表する制度へと変更する。
- これまで社会保険登記証と統計登記証をもって手続きを行うよう求められていた業務について、今後は營業許可証での手続きへと変更する。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

[http://www.gov.cn/zhengce/content/2016-07/05/content\\_5088351.htm](http://www.gov.cn/zhengce/content/2016-07/05/content_5088351.htm)

### ● 工商登記の事前審査許可事项目録の調整に関する通知

【発布機関】国家工商行政管理总局

【発布番号】工商企注字〔2016〕117号

【発布日】2016-06-24

【概要】本通知では、調整後の「工商登記の事前審査許可事项目録」と「企業の登記内容変更、登記抹消の事前審査許可指導目録」を公布している。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

[http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjwj/xxzx/201607/t20160706\\_169597.html](http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjwj/xxzx/201607/t20160706_169597.html)

● 动产抵押登记办法（修订）

【发布单位】国家工商行政管理总局  
 【发布文号】国家工商行政管理总局令第 88 号  
 【发布日期】2016-07-05  
 【实施日期】2016-09-01  
 【内容提要】此次修订内容包括：

|  |
|--|
| <b>登记的办理人员</b>   |
| 动产抵押登记的设立、变更和注销，可以由抵押合同一方作为代表到登记机关办理，也可以由抵押合同双方共同委托的代理人到登记机关办理。  |
| <b>提交材料的变更</b>   |
| 动产抵押变更、注销时，不需提交原《动产抵押登记书》。   |
| <b>抵押登记信息的公示和查询</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>登记机关应当设立动产抵押登记档案，并及时将动产抵押登记信息通过企业信用信息公示系统公示。</li> <li>有关单位和个人可以登录企业信用信息公示系统查询有关动产抵押登记信息，也可以持合法身份证明文件，到登记机关查阅、抄录动产抵押登记档案。</li> </ul>     |
| <b>抵押登记的更正等</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>当事人有证据证明登记机关的动产抵押登记信息与其提交材料内容不一致的，有权要求登记机关予以更正。</li> <li>经当事人或者利害关系人申请，登记机关可以根据法院、仲裁委员会生效的法律文书或者政府生效的决定等，对相关的动产抵押登记进行变更或者撤销。</li> </ul> |

【法令全文】请点击以下网址查看：  
[http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjl/xxzx/201607/t20160708\\_169649.html](http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjl/xxzx/201607/t20160708_169649.html)

● 互联网广告管理暂行办法

【发布单位】国家工商行政管理总局  
 【发布文号】国家工商行政管理总局令第 87 号  
 【发布日期】2016-07-04  
 【实施日期】2016-09-01  
 【内容提要】根据该办法：

- 互联网广告是指通过网站、网页、互联网应用程序等互联网媒介，以文字、图片、音频、视频或者其他形式，直接或者间接地推销商品或者服务的商业广告，包括“推销商品或者服务的付费搜索广告”等类型。
- 互联网广告应当具有可识别性，

● 動産抵当権設定登記弁法(改正)

【発布機関】国家工商行政管理総局  
 【発布番号】国家工商行政管理総局令第 88 号  
 【発布日】2016-07-05  
 【実施日】2016-09-01  
 【概要】今回の改正には以下の内容が含まれる。

|  |
|--|
| <b>登記の手続きを行う者</b>  |
| 動産抵当権設定の登記、登記内容の変更・抹消手続きは、抵当権設定契約の一方の当事者が代表して登記機関にて行うことができるが、抵当権設定契約の当事者双方が共同で委託した代理人が登記機関へ行き手続きを行うこともできる。   |
| <b>提出書類の変更</b>   |
| 動産に設定した抵当権を変更、抹消する場合、元の「動産抵当権設定登記書」を提出する必要はない。   |
| <b>抵当権設定登記情報の公示と照会</b>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>登記機関は動産抵当権設定登記ファイル簿を作成し、且つ動産抵当権設定登記情報を企業信用信息公示システムを通じて遅滞なく公示しなければならない。</li> <li>関係組織と個人は、企業信用信息公示システムにアクセスし動産抵当権設定登記情報を照会することができ、合法な本人証明書を持参し登記機関で動産抵当権設定登記ファイル簿を閲覧し筆写することもできる。</li> </ul>                            |
| <b>抵当権設定登記の訂正など</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>当事者は、登記機関における動産抵当権設定情報が自己の提出した書類内容と一致しないことを証明する証拠がある場合、訂正するよう登記機関に求める権利を有する。</li> <li>当事者又は利害関係者による申請があった場合、登記機関は、裁判所、仲裁委員会によって発行された法的効力のある法律文書又は政府によって発行された法的効力のある決定書などに基づき、係る動産抵当権設定登記の変更又は取消しを行うことができる。</li> </ul> |

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。  
[http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjl/xxzx/201607/t20160708\\_169649.html](http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjl/xxzx/201607/t20160708_169649.html)

● インターネット広告管理暫定弁法

【発布機関】国家工商行政管理総局  
 【発布番号】国家工商行政管理総局令第 87 号  
 【発布日】2016-07-04  
 【実施日】2016-09-01  
 【概要】本弁法によると、以下の通りである。

- インターネット広告とは、ウェブサイト、ホームページ、ウェブアプリケーションなどのインターネットメディアを通じて、文字、画像、オーディオ、動画又はその他形式で、直接又は間接的に商品若しくはサービスの販売を促進するための商業広告を指し、「商品又はサービスの有料検索広告」などの形式による商業広告が含まれる。
- インターネット広告は、識別が可能であ

显著标明“广告”，使消费者能够辨明其为广告。付费搜索广告应当与自然搜索结果明显区分。

- 互联网广告主应当对广告内容的真实性负责。

【法令全文】请点击以下网址查看：

[http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjl/xxzx/201607/t20160708\\_169638.html](http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjl/xxzx/201607/t20160708_169638.html)

## ● 广告产业发展“十三五”规划

【发布单位】国家工商行政管理总局

【发布文号】工商广字〔2016〕132号

【发布日期】2016-07-07

【实施日期】2016—2020

【内容提要】该规划提出：在广告业对外开放方面，从引进资金、设立外资企业，重点转向引进广告业国际理念、国际信息、国际资源等，提高广告业发展国际化水平。

【法令全文】请点击以下网址查看：

[http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjwj/xxzx/201607/t20160708\\_169639.html](http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjwj/xxzx/201607/t20160708_169639.html)

### 【注】

- 如果需要了解法律、法规或政策的全文内容或需要相关日文翻译服务，请与我们联系；
- 本栏目所公布的网址通常为官方网址，如果无法访问，您可以通过搜索引擎查阅或与我们联系。

## 二、最新资讯

### ● 《民法总则（草案）》公开征求意见

日前，全国人大常委会初次审议了《民法总则（草案）》，并向社会征求意见（截止日期为2016年08月04日）。

《民法总则（草案）》分11章，包括基本原则、自然人、法人、非法人组织、民事权利、民事法律行为、代理、民事责任、诉讼时效和除斥期间、期间的计算、附则，共186条。修订内容包括：

「广告」とはっきりと明記し、それが広告であることを消費者が判別できるようにしなければならない。有料検索広告は通常の検索結果と明確に区別しなければならない。

- インターネット広告の広告主は、掲載内容の真実性に責任を負わなければならない。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

[http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjl/xxzx/201607/t20160708\\_169638.html](http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjl/xxzx/201607/t20160708_169638.html)

## ● 広告産業発展の「第13次五ヵ年」計画

【発布機関】国家工商行政管理総局

【発布番号】工商広字〔2016〕132号

【発布日】2016-07-07

【実施日】2016—2020

【概要】本計画では、広告業の対外的な開放という分野において、着眼点を資金導入や外資企業の設立から、広告業の国際的理念、国際情報、国際資源などの導入へと重点的にシフトさせ、広告業のグローバル化水準への向上を重大課題として掲げている。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

[http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjwj/xxzx/201607/t20160708\\_169639.html](http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjwj/xxzx/201607/t20160708_169639.html)

### 【注】

- 法令・政策の全文の内容や相応の日本語訳のサービスが必要な場合には、私共にご連絡ください。
- ご案内する URL は政府筋の公式サイトですが、リンクできない場合は、検索エンジンで検索いただくか、私共にご連絡いただければと思います。

## 二、新着情報

### ● 「民法総則（草案）」がパブリックコメントを募集している

先頃、全国人民代表大会常務委員会は、「民法総則（草案）」の初回審議を行い、社会に向けてパブリックコメントを募集している（締切日は、2016年8月4日である）。

「民法総則（草案）」は、基本原則、自然人、法人、非法人組織、民事上の権利、民事法律行為、代理、民事責任、訴訟の時効と除斥期間、期間の計算、附則の計11章、186条から構成されている。

改正内容には以下の事項が含まれる。

|  |
|--|
| <b>关于自然人</b>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>增加保护胎儿利益的规定。</li> <li>下调限制民事行为能力未成年人年龄标准，年龄下限从“十周岁”降至“六周岁”。</li> <li>完善监护制度。</li> </ul>   |
| <b>关于法人</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>法人分为营利性法人和非营利性法人两类。</li> <li>营利性法人是以取得利润并分配给其股东或者其他出资人等成员为目的成立的法人，主要包括有限责任公司、股份有限公司和其他企业法人等。</li> </ul>   |
| <b>关于民事权利</b>  |
| <p>继承《民法通则》的做法，设专章规定民事权利的种类和内容。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人身权利。</li> <li>财产权利。</li> <li>知识产权。</li> <li>对网络虚拟财产、数据信息等新型民事权利客体作了规定。</li> <li>对继承权、股权等民事权利作了规定。</li> </ul>                                   |
| <b>关于民事法律行为</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>调整“民事法律行为”的内涵。</li> <li>增加意思表示的规则。</li> <li>对意思表示的作出方式、生效时间、撤回和解释等内容作了规定。</li> <li>完善民事法律行为的效力规则。</li> <li>在规定民事法律行为有效条件的同时，对恶意串通、重大误解、欺诈、胁迫、显失公平等行为的无效、撤销等问题分别作了补充完善。</li> </ul>   |
| <b>关于代理</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>规定隐名代理制度。</li> <li>增加代理人不得自己代理和双方代理的内容。</li> <li><b>完善表见代理制度。</b></li> </ul>  |
| <b>关于民事责任</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>规定承担民事责任的主要方式。</li> <li>规定为保护他人民事权益而使自己受到损害的，由侵权人承担责任，受益人可以给予适当补偿。没有侵权人、侵权人逃逸或者无力承担责任，受害人请求补偿的，受益人应当给予适当补偿。</li> <li>规定因当事人一方的违约行为，损害对方人身、财产权益的，受损害方有权选择要求其承担违约责任或者侵权责任。</li> </ul> |
| <b>关于诉讼时效</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li><b>将现行二年的一般诉讼时效期间延长为三年。</b></li> <li>明确不适用诉讼时效的情形： <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 请求停止侵害、排除妨碍、消除危险；</li> <li>(2) 登记的物权人请求返还财产；</li> </ul> </li> </ul>                   |

|  |
|--|
| <b>自然人に関して</b>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>胎児の利益保護に関する規定を追加している。</li> <li>制限民事行為能力者として扱われる未成年者の年齢基準を「満 10 歳」から「満 6 歳」に引き下げている。</li> <li>後見人制度を整備している。</li> </ul>   |
| <b>法人に関して</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>法人を営利法人と非営利法人の二つに大別している。</li> <li>営利法人とは、利益を取得し、取得した利益を株主又はその他出資者などの構成員へ配当することを目的として設立された法人であり、主に有限責任会社、株式会社及びその他企業法人などが含まれる。</li> </ul>  |
| <b>民事上の権利に関して</b>  |
| <p>「民法通則」の手法を承継し、個別に章を設けて、民事上の権利の種類と内容について規定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人身権。</li> <li>財産権。</li> <li>知的財産権。</li> <li>インターネット上の仮想財産、データ情報などの新型の民事上の権利の対象について規定している。</li> <li>相続権、株主の権利などの民事上の権利について規定している。</li> </ul>   |
| <b>民事法律行為に関して</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>「民事法律行為」の定義を調整している。</li> <li>意思表示の規則を追加している。</li> <li>意思表示の実行方式、発効時間、撤回と解釈などの内容について規定している。</li> <li>民事法律行為の効力に関する規則を整備している。</li> <li>民事法律行為の有効条件を規定すると同時に、通謀虚偽、重大な誤解、詐欺、脅迫、著しく公平性に欠ける行為などの無効、取消しなどについて、補充整備している。</li> </ul>                                       |
| <b>代理に関して</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>非顕名代理制度を規定している。</li> <li>代理人は自己の代理人、双方の代理人になれないことに関する規定を追加している。</li> <li><b>表見代理制度を整備している。</b></li> </ul>   |
| <b>民事責任に関して</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>民事責任の主な負担方式について規定している。</li> <li>他人の民事権益を守るために自己が損害を被った場合、権利侵害者が責任を負い、受益者は適宜補償することができる。権利侵害者がいない場合、権利侵害者が逃亡した場合又は責任負担能力がない場合で、被害者が補償を請求したとき、受益者は適宜補償しなければならない。</li> <li>一方の当事者の違約行為により、相手方の人身・財産権益を毀損した場合、被害者は、違約責任又は権利侵害責任のいずれかを選択し、責任を負うよう請求する権利を有する。</li> </ul> |
| <b>訴訟の時効に関して</b>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li><b>一般訴訟の時効期間を現行の二年から三年へ延長している。</b></li> <li>訴訟の時効が適用されない状況を明確にしている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 侵害差止め、妨害排除、危険性の除去を請求した場合。</li> <li>(2) 登記した物権者が財産の返還を請求した場合。</li> </ul> </li> </ul>  |

|  |
|--|
| <p>(3) 请求支付赡养费、抚养费或者扶养费；</p> <p>(4) 其他依法不适用诉讼时效的请求权。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 强调诉讼时效的法定性。诉讼时效的期间、计算方法以及中止、中断的事由由法律规定，当事人约定无效。当事人对诉讼时效利益的预先放弃无效。</li> </ul> |
| <p><b>其他</b></p> <p>对宣告失踪和宣告死亡、除斥期间、期间的计算等内容作了规定。</p>  |

(里兆律师事务所 2016 年 07 月 07 日编写)

|  |
|--|
| <p>(3) 扶養費、養育費又は扶助費の支払いを請求した場合。</p> <p>(4) その他、法に依拠し訴訟の時効が適用されない請求権。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 訴訟の時効は法定事項であることを強調している。訴訟の時効期間、計算方法及び中止、中断事由は法律にて規定されるものであり、当事者間の約定は無効とする。当事者が時効完成前に訴訟の時効利益を放棄した場合は、これを無効とする。</li> </ul> |
| <p><b>その他</b></p> <p>失踪宣告、死亡宣告、除斥期間、期間の計算などについて規定している。</p>   |

(里兆法律事務所が 2016 年 7 月 7 日付で作成)

● [最高人民法院发布第 13 批指导性案例](#)

日前，最高人民法院发布[第 13 批指导性案例](#)（指导案例 61-64 号），供各级法院审判类似案件时参照。其中包括：

|  |
|--|
| <p><b>甲某利用未公开信息交易案</b></p> <p>刑法第一百八十条第四款规定的利用未公开信息交易罪援引法定刑的情形，应当是对第一款内幕交易、泄露内幕信息罪全部法定刑的引用，即利用未公开信息交易罪应有“情节严重”“情节特别严重”两种情形和两个量刑档次。</p>   |
| <p><b>乙某合同诈骗案</b></p> <p>在数额犯中，犯罪既遂部分与未遂部分分别对应不同法定刑幅度的，应当先决定对未遂部分是否减轻处罚，确定未遂部分对应的法定刑幅度，再与既遂部分对应的法定刑幅度进行比较，选择适用处罚较重的法定刑幅度，并酌情从重处罚；二者在同一量刑幅度的，以犯罪既遂酌情从重处罚。</p>   |
| <p><b>丙某诉中国某公司电信服务合同纠纷案</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 经营者在格式合同中未明确规定对某项商品或服务的限制条件，且未能证明在订立合同时已将该限制条件明确告知消费者并获得消费者同意的，该限制条件对消费者不产生效力。</li> <li>2. 电信服务企业在订立合同时未向消费者告知某项服务设定了有效期限限制，在合同履行中又以该项服务超过有效期限为由限制或停止对消费者服务的，构成违约，应当承担违约责任。</li> </ol> |

(里兆律师事务所 2016 年 07 月 07 日编写)

● [最高人民法院所第 13 回目的指導的判例を公布した](#)

先頃、各等級の裁判所が類似する案件を審判する際に参照できるよう、最高人民裁判所が[第 13 回目的指導的判例](#)（指導的判例 61-64 号）を公布した。

|   |
|---|
| <p><b>甲が未公開情報を利用して取引をした案件</b></p> <p>刑法第一百八十条第四項規定の未公開情報利用取引罪で引用されている法定刑の情状は、第一項のインサイダー取引、内部情報漏洩罪の全ての法定刑を対象とするものであるはずであり、即ち、未公開情報利用取引罪には「情状が深刻である場合」、「情状が特に深刻である場合」の二つの情状と二つの量刑等級がなければならない。</p>   |
| <p><b>乙による契約詐欺案件</b></p> <p>金額犯（一定の金額又は数量を犯罪構成要件とする犯罪）のうち、犯罪既遂部分と未遂部分の法定刑の程度が異なる場合、未遂部分の処罰を軽減するかどうかについて先ず確定し、未遂部分の法定刑の程度を確定してから、既遂部分の法定刑と比較し、処罰が重いほうの法定刑の程度を選択し、且つ情状酌量して重きに従い処罰する。両者の量刑の程度が同じである場合、犯罪既遂にて情状酌量し重きに従い処罰する。</p>  |
| <p><b>丙が電信サービス契約をめぐる中国の某会社を訴えた紛争案件</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経営者が標準契約書において、某商品又はサービスの制限条件を明確に定めておらず、且つ契約締結時に当該制限条件を消費者に明確に告知し尚且つ消費者の同意を得ていることを証明できない場合、当該制限条件は消費者に対して効力が生じない。</li> <li>2. 電信サービス企業が契約締結時に消費者に対して、某サービスに有効期限があることを告知しておらず、契約履行過程において当該サービスの有効期限を過ぎていることを理由に消費者に対するサービスを制限し又は停止した場合、違約となり、違約責任を負わなければならない。</li> </ol> |

(里兆法律事務所が 2016 年 7 月 7 日付で作成)

### 三、近期热点话题

※企业近期的关注话题（=律师近期的关注话题）

- [高尔夫球场会员权案件](#)
- [债权回收案件](#)

### 三、トピックス

※企業が最近注目している話題（=弁護士が最近注目している話題）

- [ゴルフ場会員権案件](#)
- [債権回収案件](#)